

## 財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

該当事項なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券は期末時の市場価格等に基づく時価法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込処理によっている。

3. 会計方針の変更

該当事項なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産			0	
定期預金	70,000,000	0	0	70,000,000
投資有価証券	82,920,000	9,600,000	0	92,520,000
小計	152,920,000	9,600,000	0	162,520,000
特定資産				
金沢の文化創生基金	17,360,000	0	0	17,360,000
財団設立30周年記念事業準備資金積立	5,600,000	0	-2,042,752	3,557,248
伝統芸能記録発信事業準備資金	0	5,200,000	0	5,200,000
小計	22,960,000	5,200,000	-2,042,752	26,117,248
合計	175,880,000	14,800,000	-2,042,752	188,637,248

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	70,000,000	(70,000,000)	(0)	(0)
投資有価証券	92,520,000	(92,520,000)	(0)	(0)
小計	162,520,000	(162,520,000)	(0)	(0)
特定資産				
金沢の文化創生基金	17,360,000	(17,360,000)	(0)	(0)
財団設立30周年記念事業準備資金積立	3,557,248	(0)	(3,557,248)	(0)
伝統芸能記録発信事業準備資金	5,200,000	(0)	(5,200,000)	(0)
小計	26,117,248	(17,360,000)	(8,757,248)	(0)
合計	188,637,248	(179,880,000)	(8,757,248)	(0)

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 訳	金 額 (円)
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	1,406
基本財産運用配当金	6,660,000
特定資産運用利息	141,081
合 計	6,802,487